

第 44 回全関西女子学生バスケットボール選手権大会 報告事項（4/23 以前分）

【競技部】

・選手のジェルネイルについて（2 件）

1 件目（4/9 和歌山ビックウェーブ会場）：装飾もあり相手が怪我をする恐れがあったため、その選手の出場を不可能と判断した。選手が 5 名しかおらず、1 名が出場不可能となったため、没収試合となった。

2 件目（4/16 奈良学園大学会場）：爪の長さが相手をケガさせる可能性があるとして判断し、その選手には出場不可能と伝えたが、競技注意事項にはジェルネイルについて書いていないと反論があったが、「公益財団法人日本バスケットボール協会競技規則」第 4 条 4-2 の身につけてはならないもの「他のプレイヤーに切り傷やすり傷を与えるようなもの。（指の爪は短く切っておく）」と記載されていることを伝えた。当該選手は爪を切り、危険ではないという判断から、試合への出場を可能とした。

・エントリーの学年が昨年のものであった（3 件）いずれもチーム提出分の誤り。

1 件目（3/12）：エントリー用紙提出日の際に学連員が学年の誤りに気づき、チームへ連絡をして修正し、パンフレット等への問題はなかった。

2 件目（4/1）：代表者会議の後にチームから学年が昨年のものであると報告を受けた。パンフレットの刷り直しがあったため、正しい学年に変更したものを改めて入稿した。

3 件目（4/16）：理事からパンフレットに昨年と同じ学年で掲載されている大学があることを指摘され学年が違うことが発覚した。現在のパンフレットには学年が昨年のものである。

・部長の試合開始時間への遅刻（4/8 和歌山ビックウェーブ会場）

遅刻することが事前に報告されていたため、相手チームと審判、TO には試合開始前に報告し、1 Q のタイムアウト時にベンチへ入った。

・車両申請について

奈良学園大学会場にて、申請受付終了後、やむを得ない事情で新たに車両申請が必要となる場合があったが、会場校責任者に報告なく、学連員が直接守衛室と調整していた。以後対応には注意する。

・奈良学園大学のボールの件について

4/15（土）、第 2 試合終了後にチームより学連のボールだとして届けられたボールに関西女子学連の名前を記載したところ、当日の全試合終了後確認すると、学連のボールが一つ多かった。

当日はボール紛失の申し出がなかったが、4/19（水）に奈良学園大学より、ボールが 1 つ紛失していることを報告された。4/23（日）現在、奈良学園大学以外どこの大学からもボール紛失の連絡がない為、名前を記載してしまったボールが奈良学園大学のボールである可能性が高い。

学連として弁済するとともに、学連備品についてはあらかじめ学連名を記載する、不明なものは学連預かりとして紛失の照会がないかを確認するなど、再発防止を徹底する。

【総務部】

・ハーフタイムショーについて

5/5（祝・金）の最終戦のハーフショーは、「堺チアリーディングクラブ」の出演を決定した。競技部と調整し、最終戦のハーフタイムを 15 分とし、チームのアップ時間はハーフタイムショー終了後 5 分間を固定確保することとした。

ハーフタイムショー間の YouTube 配信については音無しで映像のみの配信とする。

- ・パンフレット再印刷の対応について

チーム（代表者会議の際に販売した 20 校）と理事へ既に郵送した旧パンフレットを試合会場にて改訂版パンフレットと交換した。

- ・参与・顧問・協会へ既に郵送した旧パンフレットを改訂版パンフレットと返信用封筒を同封して、4 月 7 日に郵送した。（広報渉外部とともに）

【広報渉外部】

- ・パンフレット刷り直しのため、Web 販売第 1 回発送日（4 月 4 日に発送ができなかった方（18 名）へメールにて送付が遅れることを個別対応した。また、HP にてパンフレット発送が遅れることを周知した。

- ・企業に既に郵送した旧パンフレットを改訂版パンフレットと返信用封筒を同封して、4 月 7 日に郵送した。（総務部とともに）

- ・4/30（日）から YouTube 配信を Live にて行う。

【財務部】

- ・パンフレット販売数（4 月 23 日現在）について

チーム販売が 485 冊 ¥291, 000

一般販売が 41 冊 ¥32, 800

WEB 販売が 34 冊 ¥34, 000

合計冊数 560 冊 合計金額 ¥357, 800

- ・Web パンフレット関係について（2 件）

- ・4/2（日）に購入の申し込みがあり、本来であれば 4/7（金）～4/13（木）にパンフレットの発送を行うべきであったが、財務から総務への入金確認ができたことの報告ができておらずエクセルのみ更新していたため、発送ができていなかった。（4/24 発送）

- ・4/12（水）、13（木）、14（金）に Web パンフレットを購入した方へメールでは返信をしていたが、エクセルの更新をしておらず、入金確認が遅れたため、本来であれば 4/13（木）～4/20（木）で発送を行うべきであったが、発送が遅れた。（4/25 発送）

【審判部】

- ・得点板表示について

学連員が JBA から 2021 年に更新されていたルール（チーム A が得点板もタイマーも左側に点数を加算）を新ルールと勘違いしており、チームにそのように配信していた。正しくは（2023 年に JBA より更新された新ルール）、タイマーと得点板が向い合せの場合のみ、タイマー側を基準にして鏡合わせになるように得点板の得点を加算すると変更された。また、JBA からは新ルールの適用は推奨とされており、大会の主催者が判断してもよいと記載されていた。4/22 にそのことが発覚したため、4/29 までに正確なルールをチームに配信し、4/29（土）から 2023 年に更新されたルールを適用するとした。

次の大会からは、競技部と調整し、T0 のルールについてチームに事前に配信する。

- ・ユニフォームの番号間違いについての対応（4/9 和歌山ビックウェーブ会場）

エントリーしている番号と当日着用しているユニフォームの番号が異なっており、競技部理事に確認をとったが、連絡がつかず、当日の審判に割り当てをされている審判員の判断とした。当該チームのテクニカルフォールとし、相手チームのフリースローからスタートとした。

（以上）